



01

House & Life File

家をつくる、 その喜びを 教えてくれた家

三姉妹が賑やかなSさん邸。
家族の誰もが居場所を見つけて
楽しむ暮らしが、広がっていた。

建てた「後」の暮らしや
家族のことを
大事に考えてくれた

Sさん邸へ取材に訪れた日は、風雨が
激しい悪天候日。しかし中へ一歩入るや
風や雨の音は遠ざかり、カラッとした快
適な空気が広がっていた。「どんな天気
でも中は居心地いい。これが、SORA
デザインの家に惹かれた一番の理由で
す」と笑顔の奥さま。

ご主人の祖母宅の「角」という難しい土
地への家づくりを決めたSさん夫妻
だったが、当初は「狭いアパート住まい
だったので、今より広く住めればどん
な家でもいい」と思っていたという。そ
んなとき、「SORAデザイン」で家を建
てた友人宅へ遊びに行くことに。その日
も雨だったが、家の中に全くジメジメ感
がなく、家のオシャレさも相まって、奥さ
まの心をつかんだ。「すぐに夫を引っ張つ
て、念々SORAデザインへ向いました。
スタッフさんと話す中で、家族のことや
家を建てた後のことまで考えてくれてい
る感じが伝わってきましたね」。気持ち
の良いスタッフの手柄に感銘の中で、同
社で建てることは夫婦の既定路線に
なっていた。

この字キッチンに広いカウンター
テーブルは、家族みんなの大事な
居場所。ご主人がこだわって採し
たインダストリアル系の照明が、
さり気なく格好いい

しとしと雨の日も
寒い日、暑い日も、
いつだって、ここは心地いい。

01-1

HOUSE & LIFE FILE

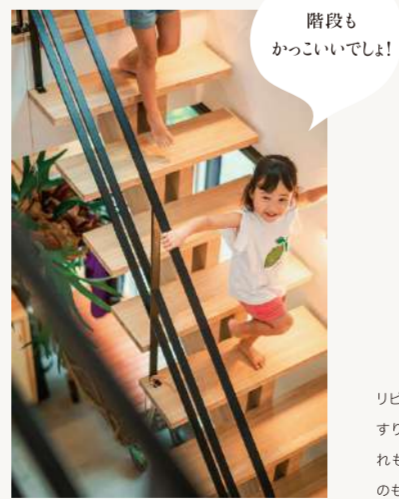


あえて梁や木をむき出しにした天井。ご主人の希望で、家づくり終盤に急遽変更してもらったそう。より木の温かみが増した空間になった

子ども達と一緒に入ってもゆとりあるコの字キッチン。料理も配膳も楽で助かっているという奥さま。最近はご主人も料理に興味を持ち始めているとか



ふんだんに使われた自然木材や、壁全面に塗られた珪藻土のおかげか、雨の日でも気持ちいい空間に。
リビング横には、段差なくウッドデッキが広がる



階段も
かつこいいでしょ!

リビング横の階段は、アイアンの手
すりがありインテリアのアクセント。こ
れもこだわって選んだお気に入り
のもの

夫婦の家づくりは、どんな暮らしをし
たいかのイメージを、文字や写真でポー
ドにまとめることからスタート。奥さ
まは「明るく開放的で、子どもと並んで
料理できる家」、夫は「木の温もりを感
じたい」。そんな想いを形にするべく、
「SORAデザイン」からさまざまな暮
らしの形が提案される。「プロ目線で細
かな暮らしの動線や未来まで丁寧に考
えてもらえて、「家づくりって楽しい」と
喜びを知った」と奥さま。そうして完成
したのが、2LDKと部屋数が少なく
も、のびのび広い2階建ての家。祖母宅
と庭を共有し、程よく交流できる距離
感で、自然光が優しく注ぐ方向まで計
算され、すべてが「絶妙」に仕上がった。

NEXT PAGE 01-2

遊んだり、仕事をしたり
自由に、いろんな
居場所を作れる家。



左/1階ランドリー横に広いウォークインクローゼット。ウッドデッキも近く、洗濯から収納までコンパクトな動線。中/娘さん達が思春期になった時のために、脱衣所と洗面所を分け、洗面は数人並んでも眺を見ることが出来る幅に。右/2階には仕切りのない空間1室と収納だけ、今は家族の寝室



上/吹き抜け横が奥さまのワークスペース。家中の気配を感じられる場所だから、子ども達も安心
下/1階の奥の個室は、今は子ども達のオモチャ部屋。将来は夫婦の寝室に



ぐるっと回るのが
楽しい!

壁ではなくアイアン手すりを設け、吹き抜けの開放感をより高めた階段。1階と2階をつなげ、自然光も取り入れてくれる間取りに



家族の成長と共に
"変わり続ける"家

Sさん邸に入ると、いきなり広い空間とLDK。吹き抜け階段が見え、透る壁はない。この開放感に、主人が吐いたかった。だわりの一つだ。"土間は玄関とより、靴を脱いで楽しむ。リビングとして使ってもいい。"と、うご主人。家の中には観葉植物やこだわりのイス、家具雑貨がそこかしこに飾られているが、このコーディネートはすべてご主人、若い頃から憧れていたモノ運を"今こそ"と取り入れているのだ。"飾り甲斐がある家なので、衝動買いが止まりません(笑)"。

一方で、自宅でライターの業を行う奥さまのライフスタイルにも、この家はフィットしている。ワークスペースを、家中の気配が感じられる2階の吹き抜け横に設定。でも、時にはキッチンやリビングで仕事したりと、気分によって自由な作業場所を変えています(奥さま)



上/ご主人自慢のコーディネートが光る土間空間。珍しいグリーンやアウトドア系のグッズもよく似合い、屋内でひとりキャンプな楽しみ方も。左/白の吹き付け塗装が印象的な外観。祖母宅の庭の一角に建てられており、方角や間取りも綿密に計算された

この"自由さ"がS邸の大きな特徴でもある。2階にただ1つある広い空間は、今は家族全員の寝室だが、子ども達が成長したら壁を作って子ども部屋に、1階奥のオモチャ部屋が夫婦の寝室になる予定。子ども達が巣立つたら、1階だけで夫婦の暮らしが完結するだろう。"みんなで料理したり、庭で祖母と一緒にBBQしたり、ささやかな幸せを楽しみたいですね"と夫妻は家族の未来に想いを馳せた。



本社事務所

Company Profile
株式会社SORAデザイン
〒860-0834 熊本市南区江越1-6-5
tel.096-288-9801
https://www.soradesign.biz

資料請求は
こちらから

